

愛知学院大学歯学部倫理委員会

令和 6 年度第 1 回会議 次第

令和 6 年 5 月 9 日（木） 15 : 00～

I. 報 告 事 項

1. 令和 5 年度第 6 回倫理委員会議事録（案）（令和 6 年 3 月 21 日）
2. 委員長決裁について（4 件：受付No.813、825、832、833）
3. その他

II. 審 議 事 項

1. 継続の審査（1 件：受付No.827）
2. 新規申請の審査（4 件：受付No.823、829、830、831）
3. その他

令和6年度 歯学部倫理委員会 名簿

	氏 名	所 属 等	委員区分(選出母体)	任期
○	鈴 木 崇 弘	生化学講座教授	規程第4条(1)基礎系講座専任教員	2023.4.1～2025.3.31
	永 井 亜希子	解剖学講座准教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
◎	長谷川 義 明	微生物学講座教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	池田 やよい	解剖学講座教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	杉 田 好 彦	口腔病理学・歯科法医学講座准教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	後 藤 満 雄	口腔顎顔面外科学講座教授	規程第4条(2)臨床系講座専任教員	2023.4.1～2025.3.31
	野 本 周 嗣	外科学講座教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	成 瀬 桂 子	内科学講座教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	田 渕 雅 子	歯科矯正学講座准教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	高 木 敬 一	本学法学部客員教授	規程第4条(3)倫理学・法律学の専門家等、人文・社会科学の有識者	2023.4.1～2025.3.31
	黒 神 聰	元本学法学部教授	〃	2023.4.1～2025.3.31
	伊 藤 友 也	元中部大学職員	規程第4条(4)研究対象の観点を含めて一般の立場から意見を述べることのできる者	2023.4.1～2025.3.31
	鏡 山 典 子	元愛知教育大学職員	〃	2023.4.1～2025.3.31

◎委員長 ○副委員長

令和 6 年度第 1 回歯学部倫理委員会議事録（案）

日 時：令和 6 年 5 月 9 日（木） 15 時 00 分

場 所：歯学部基礎教育研究棟 第 1 会議室

出席者：長谷川、鈴木、永井、池田、杉田、高木、伊藤、鏡山

（事務）日比、磯部、永田

欠席者：後藤、野本、成瀬、田渕、黒神

開 会：15 時 00 分

I. 報告事項

1. 令和 5 年度第 6 回倫理委員会議事録（案）について

委員長から、資料に基づき報告があり、原案どおりこれを了承した。

2. 委員長決裁案件について

委員長から、継続審査となっていた 4 件（受付№813、825、832、833）について、申請書類等の審査を行い、委員長決裁による承認とした旨、報告があった。

3. その他

利益相反マネジメント委員会への審査依頼について、次回倫理委員会にて情報共有することとした。

II. 審議事項

1. 継続の審査 1 件について

委員長から提議され、継続審査となっていた 1 件（受付№827）について、申請者から資料に基づき説明があり、研究実施計画等について質疑応答があり、申請者退席後、申請課題について審議した結果、全会一致をもって継続審査とした。

2. 新規申請の審査 4 件について

委員長から提議され、新規 4 件（受付№823、829、830、831）の申請があり、申請者から研究の概要及び実施計画等の説明を受け判定したい旨述べられ、これを了承した。

次いで、申請者から資料に基づき説明があり、研究実施計画等について質疑応答があり、申請者退席後、申請課題について審議した結果、全会一致をもって継続審査とした。

3. その他

なし

次回委員会について

日時：令和 6 年 7 月 11 日（木）15 時

場所：楠元キャンパス 基礎教育研究棟 1 階 第 1 会議室

閉 会：18 時 00 分

令和6年度 第1回歯学部倫理委員会
インターネット公表一覧

1	実施責任者	林 勇輝
	研究課題	歯髄・歯根膜細胞由来スフェロイドを用いた新規共培養法の確立
	概要	公表不可
2	実施責任者	加藤 彰子
	研究課題	三次元モーションキャプチャと加速度センサーを活用した口腔機能と全身バランスの相互関係評価に関する研究
	概要	公表不可
3	実施責任者	岸本 崇史
	研究課題	自己接着性レジンセメント及びプライマー併用型レジンセメントを比較対象とした修復装置装着の予後に関する評価
	概要	公表不可
4	実施責任者	近藤 尚知
	研究課題	スポーツ歯科医学普及・啓発アンケート調査
	概要	2011年にスポーツ基本法が成立し、第16条に「医学」「生理学」「心理学」「力学」の他に「歯学」の文言が入り、スポーツを通じた国民のヘルスプロモーションに歯科がどれだけ寄与できるかを考えなければならない時代となるなかで、学生教育における「スポーツ歯科」という教科の設定が必要と考える。 そこで、スポーツ歯科医学の普及と啓発について、学生教育上の課題を把握することを目的として、「名古屋医健スポーツ専門学校(スポーツマネジメントテクノロジー科、スポーツ科学科、こども保育科、柔道整復科、鍼灸科、理学療法科、作業療法科、歯科衛生科、食健康テクノロジー科、農芸テクノロジー科)」の学生を対象としたスポーツ歯科医学のアンケート調査を実施する。
5	実施責任者	森田 匠
	研究課題	愛知学院大学歯学部における学習用デバイスの使用状況とICTスキルに関する実態調査
	概要	近年、愛知学院大学歯学部において急速に進んでいるICT (Information and Communication Technology)の活用状況に関して、歯学部2～5年生の学生を対象にアンケート調査をオリエンテーション時(令和6年3月27日、28日)に実施した。このアンケートは、ICTの活用に関する学生へのサポートの必要の有無や学生のニーズに基づく今後の学習コンテンツの開発の参考にする目的で実施したものであるが、興味深い知見が得られたため、本学のICT活用に関する取り組みを、学会発表などを通じて社会に発信し、情報を共有することで歯科医学教育の発展に寄与するものである。